

令和3年 教育委員会第2回臨時会 会議録

日時 令和3年3月31日(水)

午後3時00分～午後3時16分

場所 教育委員会室

議事日程

第1 議案

【子ども総務課】

(1) 議案第13号「令和3年度教育委員会事務局幹部職員の異動について」

【指導課】

(2) 議案第14号「幼稚園教員・九段中等教育学校教員の採用等について」

【秘密会】

第2 報告

【子ども総務課】

(1) 令和3年度教育委員会事務局一般職員の異動について

出席委員(4名)

教育委員長職務代理者	金丸 精孝
教育委員	中川 典子
教育委員	長崎 夢地
教育委員	俣野 幸昭

出席職員(11名)

子ども部長	清水 章
教育担当部長	佐藤 尚久
子ども総務課長	大谷 由佳
副参事(特命担当)	大塚 光夫
子ども支援課長	新井 玉江
子育て推進課長	中根 昌宏
児童・家庭支援センター所長	安田 昌一
子ども施設課長事務取扱 子ども部参事	小池 正敏
学務課長	小原 佳彦
指導課長	佐藤 友信
統括指導主事	田中 博

欠席委員(0名)

欠席職員(0名)

書記（3名）

総務係長	江口 友規
総務係員	橋本 悠
総務係員	濱本 美那

金丸教育長職務代理者

時間になりましたので、開会したいと思います。開会に先立ち、傍聴者から傍聴申請があった場合は、傍聴を許可することにいたしますので、ご了承ください。

それでは、ただいまから令和3年教育委員会第2回臨時会を開会いたします。

本日、教育委員は全員出席でございます。

今回の署名委員は、中川委員をお願いいたします。

中川委員

はい。承知しました。

◎日程第1 議案

子ども総務課

(1) 議案第13号「令和3年度教育委員会事務局幹部職員の異動について」
指導課

(2) 議案第14号「幼稚園教員・九段中等教育学校教員の採用等について」
【秘密会】

金丸教育長職務代理者

それでは、本日の議事日程をご覧ください。

日程第1、議案第14号、幼稚園教員・九段中等教育学校教員の採用等でございますが、教職員の人事は明日4月1日にプレスリリースをされ、それまでは非公開情報となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、秘密会として取り扱わせていただきたいと思います。

議案第14号について、秘密会とすることについて賛成の教育委員は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。全員賛成ですので、本件につきましては、会議の最後に取り扱わせていただきます。

それでは、議案第13号、令和3年度教育委員会事務局幹部職員の異動につきまして、子ども総務課長からご説明をお願いいたします。

子ども総務課長

はい。子ども総務課長です。議案第13号、教育委員会事務局幹部職員の異動についてご説明をいたします。資料の方をご覧ください。

1つ目、令和3年4月1日付け転入・事務取扱等でございます。

まず、部長級でございます。こちらは、教育担当部長が再任用の更新でございます。

続いて、課長級でございます。子ども総務課長が統括ポスト指定になって
ございます。

続いて、子ども総務課に新たに新設されました教育政策担当課長、こちら
は教育担当部長が事務取扱をいたします。

その下、子ども支援課長、児童・家庭支援センター所長、一番下の九段中
等教育学校経営企画室長は、再任用の更新となります。

子ども施設課長は地域振興部麴町出張所長からの転入、指導課長は東京都
からの転入となります。いずれも、そこに記載の職員が担うこととなりま
す。

次に、3の、令和3年3月31日付け退職をご覧ください。

子ども部参事が定年退職をいたしまして、2つ目の令和3年3月31日付け
転出をご覧ください。保健福祉部高齢介護課長として着任し、再任用の新規
で採用予定でございます。

続いて、指導課長が派遣終了で、東京都公立学校長に着任予定でございま
す。

説明は以上です。

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。

ただいまのご説明に対して、意見等ございましたら、挙手をお願いいた
します。よろしいでしょうか。

これは議案ですが、本来であれば、一つ一つについて、多分決議をしなく
てはいけないのですけれども、もし教育委員皆様のご賛同が得られれば、一
括で承認するかしないかというふうに決めさせていただきたいと思いま
すが、よろしいでしょうか。

(了 承)

金丸教育長職務代理者

それでは、ただいまの議案第13号、教育委員会事務局幹部職員の異動につ
いて、今のご説明にありましたこの形での異動、決を採らせていただきま
す。

賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。全員一致で議決されました。

◎日程第2 報告

子ども総務課

(1) 令和3年度教育委員会事務局一般職員の異動について

金丸教育長職務代理者

それでは、次に、日程第2、報告事項に入ります。

令和3年度教育委員会事務局一般職員の異動につきまして、子ども総務課
長からご説明をお願いいたします。

子ども総務課長

はい。子ども総務課長です。

令和3年度教育委員会事務局一般職員の異動につきましてご説明いたしま

す。資料のほうをご覧ください。

教育委員会事務局一般職員・再任用職員（フルタイム）の異動でございますが、総勢74名の異動となっております。氏名の空欄が新規採用職員となっております。ちなみに新規採用の事務職員が4名、看護師が2名、保育士が7名、合計13名の予定でございます。資料のほうをご覧くださいと存じます。

説明は雑駁ですが、以上でございます。

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。

ただいまのご説明について、ご質問等ございましたら、挙手をお願いいたします。

よろしいでしょうか。ただいまの件について、ご質問等ございますか。よろしいですか。

(なし)

金丸教育長職務代理者

これは、報告事項ですので、議決はしないということですので、これをもって、終了させていただきます。

次に、教育委員のほうから情報提供等がございましたらお願いいたします。

中川委員

今日のこういう話題とはちょっとかけ離れるかもしれないのですが、この間ちょっとテレビでもやっていたのですけれども、「僕が突然跳びはねる理由」という、13歳の時に自閉症のお子さんが書いた本があって、出版後、本人がテレビに出てきてお話をしていたことがあったのですけれども、彼は今28歳で、作家として活動してまして、最近、「世界は思考で変えられる」という本を出したのですけれども、やはり自閉症の立場から見る世界と、それから普通の人たちが見る世界とでは、こんなにも違うけれども分かり合うにはどうしたらいいか、ということが書いてあるので、区のほうも来年度は支援教育にももっともっと力を入れるということなので、こういう面からもいろいろ見ていくことが必要かなというふうに思いましたので、ちょっと紹介をさせていただきました。

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。既にNHKでやったあの番組も非常に印象的で、ああ、そうなのだということを、まざまざと感じさせていただくような番組だったと思っています。

ほかには何かございますか。よろしいですか。

(なし)

金丸教育長職務代理者

これは多分千代田区では関係ないと思うのですけれども、3月15日のニュースで、川崎市立の小学校で体育着の下の、肌着の着用を禁止するという指導が行われていたというニュースが出ておりました。さすがに、千代田区ではそんな指導はしていないだろうとは思いますが、一応、念のため、どんな状態かをお教えいただければありがたいと思うのですが。

指導課長

指導課長です。

この報道を受けまして、指導課のほうで各学校の実施の状態を確認いたし

ました。

そして、東京都のほうからも、保護者のきちんと理解が得られるような適切な指導を徹底するよというこで通知をしてきましたので、それを区
の通知として、各学校・園のほうへ周知をしております。

若干、調べたときには、その担任の指導によりけりなところで、低学年あたりは、様々ちょっといろいろな指導があったようですが、それに関しては、こちらのほうから指導をしました。高学年については、やはりここで指摘されたのは割と高学年の女子の子に対する配慮が欠けているというよなこだったと思うのですが、その件については、千代田区の中の案件としてはありませんでしたが、一応、トータルとして、都のほうからの通知も来ましたので、しっかりと学校のほうで周知をさせていただいたものです。

金丸教育長職務代理者

ありがとうございます。

多分、私の感覚からすると、高学年だけでなく、中学年、場合によっては低学年でも、今の子どもたちの発達、かなり早いですから、その辺を我々としても注意深く見守らなければいけないのかというふうに思っています。

次に、3月30日のニュース、これは日経のニュースですけれども、ほかでもやっていたと思うのですが、新型コロナウイルスの関係で、特例で遠隔授業を認めてきたと。これから先も、特定の条件があれば認めるというよなニュースが載っていて、それ以上のことは書いてなくて、例えば、不登校とか病気の子どもたちに対して、遠隔授業で対応する必要があるからどんどん出てくると思うのですが、一体何を条件にしているのか、文部科学省は何を条件にするのかというよなところは、ちょっと統括にお調べいただければありがたいと思います。

指導課長

指導課長です。

情報提供ありがとうございます。これから先、そのあたりの条件をどういうふうに整理していくかということに関しては、この1年間のコロナ禍の中でのGIGAスクールをはじめとした整備の中で、まだ完全に整理をし切られた状態ではないというふうには考えております。全国的な統一のあれはないということです。

遠隔授業そのものが、例えば山間地でも結ぶことができるとか、病床においても学ぶことができるかというよなところからスタートしたのですが、やはり不登校、今までもこの教育委員会でもお話が出てきたと思うのですが、不登校の子とかそういった子どもたちにも様々授業が受けられるのではないかというよなこも考えてきたところでございます。

どこかを許すとなると、今度はそこに偏ってしまったりとか、というようなバランスは取っているのですが、基本線としては、学校に来て学ぶというところが基本とはなるのですが、様々な事情に応じて、こういった仕組みを生かしながら、今まで学べなかった子を学ぶようにしていくにはどうしたらいいか、というところをすり合わせていくことが、今後のこの1年間の中では大分議論が進んでいくのではないかなというふうな考えているとこ

金丸教育長職務代理人

ろです。また分かりましたら、情報提供がされるかと思ます。

はい。ぜひお願いします。

このニュースは、どちらかというと政治家が発表しているので、実は具体的な詰めは全くないだろうと私も思っていて、その詰めが一番大切なので、その辺の情報を上手に引き出してくださいとありがたいと思っています。

それからもう一つ、今日の日経に載っていたことですが、コニカミノルタが2022年度に小中学校の教員向けに、教員の授業を分析できるサービスを発売するのだと。授業の映像などを人工知能が分析して、生徒の様子や習熟度合いなどを確認していくのだというようなことを書いてあって、多分、今、中心的なメンバーがどんどん抜けていく時代の中で、新しい先生方に対しての教育というか指導の1つの方策なのだろうとは思いますが、この辺も一体どの程度意味のあるものなのかということは、適時、情報を手に入れていただけると非常にありがたいと思ます。

指導課長

指導課長です。

ありがとうございます。ちょっとすみません、私、追いついていなくて、このニュースは今初めて聞きましたが、人工知能が、AIがどれぐらい授業を分析できるのか、お手並みを拝見したいというふうに思っています。

やはりその場の空気であるとか、一方で子どものそのときの様子、その日の表情とかというものは、データで表れない部分というものがあると思ます。そこを見逃さないというのが、教員の一番大事なところであり、そういった日々の空気感も含めた上での指導というものが一番効率的というか効果的で、子どもにとってよいものだというふうに考えるところではありますが、ひょっとしたら、そのAIが何か面白いものを教育にもたらししてくれるのであれば、そちらも取り入れて何かに活用していくということにはできないのかという視点は持ち合わせておくことが必要かというふうに考えます。

金丸教育長職務代理人

私も、実は、今、課長がおっしゃったように、これが出てきても、人間が現実に指導するということが絶対必要だろうと。人間が指導するからこれは要らないというのではなくて、その使い方のバランスが一番問題なのかという意味では、情報を常々入れておかないと、一体何ができるのかということも問題なのかと思って、ちょっと報告させていただきました。ありがとうございます。

中川委員

そうですね。この間、テレビでもそれはやっていました。でも、そんなことはできるわけではないだろうというふうに、機械がやるようになったらおしまいではないかというふうに思ったのですけれども。他方、ほかの見方によれば、AIが幾ら発達しても、一番最後に残るのは教育の先生方の部分だろうというふうに言っている人もいます。そういう考え方もあるということを知ったこともあります。

金丸教育長職務代理人

私も、それはもう、絶対そうだと思うので、それは、公の部分では絶対に人でなければいけない部分というのはあると思うのですけれども、実はAIに任せてもいい部分がある程度出てきたときに、それを拒絶にするのではな

くて、それをどれだけ利用するかというところが、やはりこれから我々教育委員会としても必要なのだろうというふうには思っています。

それでは、秘密会を行うに当たって、今から5分間、休憩を取らせていただきます。

今、2時16分ですので、21分まで休憩を取って、21分から再開させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。